

社会教育推進の重点

社会教育推進の重点

重点目標 9

家庭の教育力の向上を図る

家庭教育をすべての教育の出発点と位置づけ、次代を担う子どもたちの健やかな育ちを支援するため、学習・交流の機会の充実を図るなど、家庭の教育力の向上に努める。

(34) 豊かな心をはぐくむ学習機会の充実

- 生命を大切にする心、相手を思いやる心など豊かな心をはぐくむ家庭の教育力を高めるため学習機会の充実に努める。

(35) 読み聞かせを通じた家庭の教育力の向上

- 「井手町子どもの読書活動推進計画～第2次～」に基づき、乳幼児期から本に親しめるよう、家庭における読み聞かせを通じた家庭の教育力向上の支援を行う。

(36) 家庭の教育力の向上のため関係機関・団体との連携・協働

- 家庭の教育力を高めるため、保育園・学校・地域社会並びに関係部局と連携・協働して保護者に対する学習・交流の機会やサポート体制の充実に努める。

<事業や取組>

- 家庭教育学級(34)(36)
(井手町内の保育園と連携し、子育て講座、人権学習会、スポーツ交流大会などを開催する)
- 家庭教育に関する情報提供及び学習支援(34)(36)
(保育園・学校等を通じて家庭教育に関する情報を提供し研修会や講演会などの学習活動を支援する)
- 絵本の贈呈事業(35)(36)
(絵本を介したコミュニケーションによって親子の絆を深め、図書に親しむ契機とする)
- 図書館における読み聞かせ事業の計画と実施(35)
(本に親しむ感性を育て、本との自発的なかわりを促す)
- 読み聞かせに関わる図書館ボランティア養成事業(35)(36)
(読み聞かせ事業の質的向上を図り、併せてボランティアの意欲を喚起する)

重点目標 10

地域社会の力を活かして子どもをはぐくむ

次世代を担う青少年が心身ともに健やかに成長することを重要な課題と捉え、学校・家庭・地域社会が連携・協働し、青少年の健全育成の総合的な取組を推進する。

(37) 地域社会の力を活かした活動の充実

- 地域の人々の絆を強める取組を充実する。
- 地域の身近な人との交流や出会いを通して、子どもの社会性やコミュニケーション能力を高める。
- 学校・家庭・地域社会が連携・協働し、地域全体で子どもの自己肯定感をはぐくむ取組を推進する。
- 障がいのある子どもと障がいのない子どもが共に参加できるような地域の中で の取組を推進する。

(38) 地域社会の教育力の向上

- 多様な生涯学習の成果を活かせる場や機会の提供など、地域の教育力向上にむけた取組を推進する。

(39) 青少年の健全育成のための環境づくり

- 学校、家庭、地域社会や「井手町青少年を育てる会」をはじめとする関係団体と連携を深め、青少年の健やかな育ちを阻害する有害情報対策を進めるなど、地域総がかりで青少年の健全育成に努める。

<事業や取組>

- 井手町成人式の開催(37)
(井手町成人式実行委員会を立ち上げ、地域社会を挙げて祝福する式典を開催するとともに、新成人による自主的な運営を進める)
- ◎総合型地域スポーツクラブ育成事業(37)(38)(39)
(地域の教育力を活用し、様々なスポーツ活動や自然環境や伝統等を活かした体験活動を実施し、子どもたちのスポーツ能力の向上とともに、人づくり、まちづくりの充実を図る)
- 京のまなび教室推進事業(37)(38)(39)
(「学習タイム」、「コーラスタイム」、「スポーツタイム」などの活動を地域の人々の協力のもと、学校と連携して実施し、地域で子どもをはぐくみ、子どもの安心・安全な居場所づくりを進める)
- 井手町放課後児童クラブの開設(37)(39)
(小学校で放課後児童クラブを開設し、保護者が労働等により昼間不在となる子どもに居場所を提供し、児童の安全と心身の健全な育成を図る)
- 井手町青少年を育てる会との連携(37)(39)
(「井手町青少年を育てる会」と連携し、「青少年の主張大会」、「サンタが街にやってくる」などの事業や啓発活動を通して青少年の健全育成を図る)

- 井手町子ども会育成協議会との連携(37)(39)
 (「井手町子ども会育成協議会」と連携し、「フレンド交流会」、「地区子ども会活動」などの事業を通して、青少年の健全育成を図る)
- 調べる学習地域コンクール事業の計画・実施と全国コンクールへの参加(38)
 (図書館資料を活用した学習機会を学校と連携して設け、自ら探求し課題を解決する力を育てる)
- 夏の児童対象事業の計画と実施(38)
 (図書資料を活用して想像力や応用力を育て、夏休みの自由研究としての創作活動に取り組む)
- 幼児対象事業の実施(38)
 (「地元の図書館」を身近に感じる動機付けをする)
- 井手町子どもの読書活動推進計画(第2次)の実施(39)
 (「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、読書活動を啓発する施策や環境を整える)

重点目標 1 1

生涯学習の振興に向けて学習環境を充実する

生涯学習社会の実現にむけて、住民の多様な学習機会の提供や指導者の資質向上、身につけた知識などを活かせる場や機会の充実に努める。また、生涯学習の拠点となる山吹ふれあいセンター、図書館の整備を行う。

(40) 生涯学習の推進

- 生涯学習の基盤となる自己学習能力の向上や人権尊重の意識を養い、健やかな心身をはぐくむため、学習機会や学習環境の充実に努める。

(41) 学習施設の充実

- 生涯学習活動の拠点施設として、山吹ふれあいセンター、図書館の整備・充実を図る。

<事業や取組>

- 「お井手やす 生涯学習へ ～井手町生涯学習情報～」の発行(40)
 (生涯学習リーフレット「お井手やす」を月1回発行し、生涯学習活動のための情報提供を行う)
- 井手玉川大学の開設(40)
 (各老人クラブとの連携のもと運営委員を選出し、健康、音楽、人権などの講座を開催する)
- いづみまなび教室事業(40)
 (手芸や大正琴など各種学習講座を開設し、多様な学習機会を提供する)
- 山吹ふれあいセンター天文台の活用(40)

(天文台の公開、天文台だよりなどを通して山吹ふれあいセンター天文台の活用を図る)

○ブックポストの運用及び図書館出張貸出拡張事業(40)

(図書返却・貸出の利便性を高め、利用機会の拡大を図る)

○読書通帳の活用(40)

(読書通帳の利用を通じて、これまでに読んだ本の振り返りなど利用者の読書活動の充実と、図書館の利用促進を図る)

○図書館夏季特別展の計画と実施(40)

(井手町に残る苦難の歴史を後世に伝えるとともに、平和や防災について学ぶ機会を提供する)

○山吹ふれあいセンターの整備と活用(41)

(生涯学習の活動拠点として山吹ふれあいセンターを整備するとともに、その積極的な活用を図る)

○図書館資料の整備・充実(41)

(生涯学習の拠点として住民のニーズに応え、興味や関心、課題解決に資する資料等の充実に努める)

○図書館における調査・相談機能の強化(40)

(住民の持つ様々な課題に的確に応え、図書館を活用することの有益性を実感できるサービスを目指す)

重点目標 1 2

文化・スポーツ活動の振興を図る

井手町の文化・スポーツ活動のさらなる振興を図るとともに、関係団体と緊密に連携し、環境の整備に努める。

また、生涯スポーツの拠点となるグラウンド等の施設整備を行う。

(42) 文化活動の振興

- 井手町文化協会と連携して、文化祭をはじめとする文化活動の振興を図るとともに文化協会加入団体の連携強化や新規加入の働きかけに努めるなど、積極的に支援する。

(43) 生涯スポーツ・レクリエーションの振興

- 総合型地域スポーツクラブの育成を図るとともに、住民のスポーツ・レクリエーション団体活動を支援し、生涯スポーツ社会の実現を図る。また、より多くの住民がスポーツ・レクリエーションに親しめるよう、活動の場の整備と機会の提供に努める。
- 住民のだれもが、それぞれのライフステージやライフスタイルに応じて「いつでも」、「どこでも」、「いつまでも」取り組むことができる生涯スポーツを推進する。
- 井手町スポーツ推進委員会・井手町スポーツ協会との連携をもとに、住民がスポーツに興味・関心をもてる機会や場の提供に努める。

(44) 施設の整備・充実

- 生涯スポーツの拠点として、各種グラウンドの整備・充実を図る。

<事業や取組>

- 井手町文化協会との連携(42)
(井手町文化協会と連携し、生涯学習の発表の場として井手町文化祭や作品展示発表会などの事業を行うと共に各種講演会などを通して文化活動の振興に向けた取組の充実を図る)
- 各種サークルへの支援(42)(43)
(女性サークルや高齢者サークルなどに対して必要に応じた支援を行い、サークル活動の充実を図る)
- ◎総合型地域スポーツクラブ育成事業(43)
(総合型地域スポーツクラブにおいて様々なスポーツ活動を実施し、子どもたちのスポーツ体験の裾野を広げるとともに、人づくり、まちづくりの充実を図る)
- 井手町スポーツ協会との連携(43)
(井手町スポーツ協会と連携し、町民体育大会、井手町マラソン大会・町民ジョギング大会、高齢者スポーツ等の事業を行う)
- スポーツ推進委員会との連携(43)
(社会福祉協議会等と連携したスポーツ事業や健康増進講座の実施、小学校への新体力テスト実施補助、スポーツ協会との連携事業等を通して、生涯スポーツの充実を図る)
- 各種住民グラウンドの整備と活用(44)
(生涯スポーツの拠点となる各種住民グラウンドを整備するとともに、その積極的な活用を図る)

重点目標 13

人権が尊重される共生社会の実現に向けた学習活動を推進する

「第2次井手町人権教育・啓発推進計画」に基づき、同和問題をはじめとする様々な人権問題についての正しい理解と認識を深めるとともに実践力を高める学習や啓発活動を積極的に進める。

また、男女共同参画についての意識を養い、育て、男女がともに個性と能力を発揮する町づくりを目指す。

(45) 人権教育の推進

- 生涯学習を推進する中で、今日的課題である基本的人権の尊重について、学習機会の提供に努め、人権尊重の精神を正しく認識できるよう、人権教育・人権啓発を推進する。
- 『部落差別の解消の推進に関する法律』等を踏まえ、差別のない社会の実現を図るとともに、インターネット社会の中で多様化・複雑化する人権問題

についての理解と認識を深めるため、啓発活動を推進する。

- 人権教育を推進するために、京都府教育委員会資料「人権教育指導者ハンドブック（社会教育編）」、「人権学習資料集（社会教育編）」等を活用し、社会教育関係職員及び社会教育関係団体指導者の資質向上を図る研修を充実する。

(46) 男女共同参画社会の形成

- 男女がそれぞれの個性と能力を発揮し、自立と社会参加を果たせる男女共同参画社会を実現するため、家庭・地域・職場などあらゆる場で男女共同参画の取組を推進する。
- 男女共同参画の推進に向けた講演会を実施する。

<事業や取組>

- 「井手町人権のつどい」の開催(45)
(12月の人権週間にあわせて、様々な人権問題をテーマに住民、企業、職員を対象として講演会を開催する)
- 「いづみふれあい学級」の開設(45)
(同和問題をはじめ子どもや女性の人権などをテーマに人権に関する講座を開催し、人権意識の高揚に努める)
- 人権学習資料の収集と整理(45)
(人権学習に役立つ資料を収集し、提供することで人権意識啓発に役立てる)
- 男女共同参画を推進するための啓発活動や情報提供(46)
(「井手町女性の船」との連携を深め、男女共同参画の視点にたつ講座の開催、国や府の男女共同参画に関する資料を住民にむけて提供する)

重点目標 1 4

地域文化・伝統文化の保全、継承、活用を図る

井手町の豊かな自然や貴重な文化遺産として残る文化財や伝統文化を、かけがえのない共有財産として守り、継承・活用を図る。

(47) 文化財保護活動の推進

- 町内遺跡について調査を進め、重要な遺跡については調査成果をまとめ報告書を刊行し、その保護に努める。
- 「井手町文化財保護条例」の趣旨に基づき文化財を調査し、所有者などがその保護と活用に努めるよう理解と協力を促しながら井手町文化財の指定を進める。

(48) 観光資源としての文化財の活用

- 「井手町ふるさとガイドボランティア」をはじめとする関係団体との連携を強化し、町内外との交流において文化財の積極的な活用を図る。

<事業や取組>

- 埋蔵文化財の調査と活用(47)
(重要遺跡の調査や民間開発に伴う調査により、町内遺跡の現状を把握し、その保護に努め、出土品の展示活用を図る)
- 文化財展示室の活用(47)(48)
(井手町の歴史・文化を紹介し、町の魅力を広報・発信することに努める)
- 井手町関連図書資料の収集と整理(47)(48)
(井手町に関する図書資料を幅広く収集し、町の魅力の発信とその保存に努める)

社会教育関係の主な事業・取組

1 井手町文化協会

(1) 趣 旨

住民の文化の充実と発展につとめ、芸術文化活動を通じ住民相互の親睦と交流を深めるとともに、歴史的遺産に恵まれた井手町の文化の創造を図り、活力ある町づくりに寄与する。

(2) 令和2年度 事業計画 —————：新型コロナウイルス感染症防止のため中止

事業名	期 日	場 所
井手町文化協会理事会	令和2年 4月8日(水)	山吹ふれあいセンター
井手町文化協会総会	新型コロナウイルス感染症防止のため書面で実施	
第10回ふれあいギャラリー	4月25日(土) 26日(日)	自然休養村管理センター
第15回山吹ふれあいコンサート2020 (内容) 第1部 ・きらきらランド少年少女合唱団 ・コーラストタイム ・テイネやまぶき ・エコーたちばな 第2部 ・オペラ 森田 裕子さん ピアノ 小林 知恵さん	6月6日(土)	自然休養村管理センター
井手町文化協会加盟団体 ・舞台発表——踊り・大正琴・詩吟 ・カラオケ大会	9月6日(日)	自然休養村管理センター
文化講演会	9月 予定	自然休養村管理センター
第41回井手町文化祭 (内容) 舞台発表・作品展示・模擬店 <各種催物> ①商工祭 ②農林業祭 ③健康のつどい ④青少年の主張大会 ⑤人権啓発展	11月7日(土) 8日(日)	自然休養村管理センター 山吹ふれあいセンター 府立山城勤労者福祉会館
歴史講座	令和3年2月予定	山吹ふれあいセンター

(3) 令和2年度 井手町文化協会役員名簿

顧問 小川俊雄
 会長 福田宏司
 副会長 森田正弘 ・ 山本元嗣
 事務局長 仁木鉄茨
 庶務 中谷義一 ・ 窪田 継
 会計 木田和代
 理事 谷口良信 ・ 柴田 功 ・ 河本 保
 木田 守 ・ 杉山 徳子 ・ 森奥 房子
 前田 一明
 監査 大西敏彦 ・ 寺島 洋子

(4) 令和2年度 加盟団体・サークル

4月1日現在

いづみ太鼓「左馬」	賀泉苑俳句会	上井手壮寿会カラオケサークル
トップ友の会	老人クラブ料理	翔の会（絵画クラブ）
泉写そう会	高齢者サークル華道部井手	多賀老人クラブ華道クラブ
S28-6カラオケサークル	井手短歌会	房美会多賀教室（踊り）
房美会玉水教室（踊り）	山吹茶道会	南山吹カラオケサークル
石垣カラオケクラブ	水無カラオケ同好会	カラオケ同好会「多賀」
高月カラオケ同好会	北区カラオケサークル玉川クラブ	カラオケサークル 花
井手町詩吟同好会	エコーたちばな	テイネやまぶき（コーラス）
音楽サークルじいくれふ	水墨画（和会）	陶芸工房山吹
水明書道多賀支部	井手町歴史愛好ロマン会	日本習字多賀教室
井手町まちづくり塾	茶・華道教室	大正琴山吹美音会
井手町女性の船	奏～かなで～	井手町民俗芸能保存会
井堤保勝会	井手川柳会 美玉川	井手町ふるさとガイドボランティアの会
南谷川桜を守る会	玉川の名水を守る会	青谷川の多賀堤を美しくする会
南部源氏ボタルを守る会	きらきらランド	カジカガエル保護友の会
ふるさとを知る会	カラオケ倶楽部”NANBU”	日本習字 つづき教室

2 井手町スポーツ協会

(1) 目的

井手町スポーツ協会は、健全な体育・スポーツを普及・振興し町民の体力と健康の増進、あわせて親睦と協調をはかり、明るい町づくりに貢献することを目的とする。

(2) 令和2年度 井手町スポーツ協会本部名簿

本部役員

会 長	上 島 勝 廣
副 会 長	大 西 敏 彦 ・ 西 島 正 道
理 事 長	中 坊 正 篤
副 理 事 長	松 本 修 ・ 西 島 栄 治
庶 務	平 間 孝 善 ・ 植 田 郁 子 ・ 今 西 裕 子 脇 田 英 訓 ・ 島 本 二 三 彦
会 計	中 坊 豊 ・ 山 本 竜 也
監 事	奥 田 恭 子 ・ 脇 本 佳 彦

常任理事

吉 川 清 久	・	西 田 一 也	・	中 坊 淳	・	越 智 清 行
藤 林 弦	・	山 川 ま ゆ み	・	小 岩 井 純	・	窪 田 貴 夫
窪 田 明 夫	・	田 中 房 一	・	関 西 浩 二	・	今 西 裕 子
西 本 悠 莉	・	杉 山 弘 明	・	岡 本 太 輔	・	柏 原 久 美
西 澤 武	・	岡 田 修	・	中 谷 孝 二	・	有 田 勉
奥 西 康 人	・	西 島 健 悟	・	窪 田 裕	・	大 西 弘 貴
森 川 直 子	・	横 田 純 一				

(3) 令和2年度 事業計画

————— : 新型コロナウイルス感染症防止のため中止

井手町スポーツ協会関係			
行事名	月日(曜)	場所	備考
井手町体育協会総合開会式 町民フットサル大会	令和2年 4月19日(日)	府立山城勤労者福祉会館	
町長旗争奪ソフトボール大会	4月26日(日)	有玉グラウンド	
町民バレーボール大会	5月17日(日)	府立山城勤労者福祉会館	練習 5月16日(土)
町民ゴルフ大会	5月20日(水)	かさぎゴルフ倶楽部	
町民バスケットボール大会	5月24日(日)	府立山城勤労者福祉会館	練習 5月23日(土)
町民ゲートボール大会	6月 7日(日)	井手町ゲートボール場	
町民ボウリング大会	6月21日(日)	キューイ手ボウル宇治	
町民バドミントン大会	8月30日(日)	泉ヶ丘中学校体育館	
町民グラウンド・ゴルフ大会	9月 6日(日)	玉川さくら公園	
第49回町民体育大会	10月 4日(日)	泉ヶ丘中学校グラウンド	
秋季町民ソフトボール大会	11月 8日(日)	有玉グラウンド	
第15回井手町マラソン大会 及び第29回町民ジョギング大会	令和3年 1月17日(日)	自然休養村サブセンター	
町民ソフトバレーボール大会	1月31日(日)	府立山城勤労者福祉会館	

井手町スポーツ協会クラブ関係			
行事名	月日(曜)	場所	備考
第37回町長杯グラウンド・ゴルフ大会	5月27日(水)	玉川さくら公園	
第38回町長杯グラウンド・ゴルフ大会	11月 9日(月)	玉川さくら公園	
夏季軟式野球大会	6月30日(日)・7月7日(日)	有玉グラウンド	
町長旗争奪少年野球大会	9月 日(日) ~ 9月 日(日)	新四郎山グラウンド	
いでたんゴルフカップ	10月 5日(月)	宇治田原カントリー倶楽部	

3 井手町青少年を育てる会

(1) 趣 旨

青少年が心身ともに健やかに育つことを促進するとともに、青少年の健全な成長を阻害する恐れのある環境または行為から青少年を保護し、もって青少年の健全育成を目的とする。

(2) 令和2年度 事業計画

＜主催及び協賛事業＞ _____：新型コロナウイルス感染症防止のため中止

月	日	曜日	事業名	場 所
5			理事並びに支部長会議	山吹ふれあいセンター
5			総 会 (新型コロナウイルス感染症防止のため書面で実施)	
6	26	金	正副会長会議	山吹ふれあいセンター
7			青少年健全育成啓発活動	JR玉水駅・JR山城多賀駅
7	4	土	フレンド交流会 (協賛事業)	自然体養村管理センター周辺
7			青少年健全育成連絡会 (各小中学校・PTA 合同)	山吹ふれあいセンター
			青少年健全育成啓発パトロール	町内全域
夏休み期間中			青少年健全育成パトロール	各地区
10			理事並びに支部長会議	山吹ふれあいセンター
11	7	土	青少年健全育成啓発活動	山吹ふれあいセンター周辺
			第36回井手町青少年の主張大会	自然体養村管理センターホール
12	24	木	「サンタが街にやってくる」事業	町内全域
3			正副会長会議	山吹ふれあいセンター
3			理事並びに支部長会議	山吹ふれあいセンター

＜関係機関・団体による会議及び研修会等＞

月	日	曜日	事業名	場 所
7	20	月	綴喜地区青少年問題連絡協議会 会長会議	京都府田辺総合庁舎
7			山城南地区青少年育成市町村民会議	京都府田辺総合庁舎
7			綴喜地区青少年問題連絡協議会 総会	京都府田辺総合庁舎
			子どもの安心・安全セミナー	京都府田辺総合庁舎
10			綴喜地区青少年問題連絡協議会 会長会議	京都府田辺総合庁舎
1			綴喜地区青少年問題連絡協議会 会長会議	京都府田辺総合庁舎
1	31	日	第37回綴喜青少年の主張大会 (八幡市担当)	八幡市文化センター

(3) 令和2年度 役員・理事・支部長名簿

役 員・理 事				支 部 長			
顧 問	小 川	俊 雄	(石垣)	北支部長	林 田	章	
会 長	西 田	和 正	(東部)	南支部長	西 島	寛 道	
副会長	西 澤	武	(水無)	石垣支部長	中 田	政 博	
副会長	松 岡	敏 治	(南部)	玉水支部長	森 川	映 二	
会 計	中 坊	弘 道	(上井手)	水無支部長	小 川	孝 幸	
監 事	上 島	勝 廣	(北)	高月支部長	中 岡	敬 雄	
監 事	谷 口	雅 幸	(北部)	上井手支部長	中 井	芳 春	
理 事	田 中	誠	(南)	田村新田支部長	森 田	正 幸	<理事兼任>
理 事	中 坊	喜 則	(石垣)	東部支部長	高 田	勇	
理 事	山 本	正	(高月)	西部支部長	阪 田	久 男	
理 事	寺 島	正 直	(玉水)	南部支部長	阪 脇	茂	
理 事	森 田	正 幸	(田村新田)	北部支部長	関 西	浩 二	
理 事	窪 田	昇	(西部)				

4 子ども会育成協議会

(1) 趣 旨

本会は、町内各区子ども会活動の健全育成を図るとともに、子ども会リーダーを育成し、より活発な子ども会活動を推進することを目的とする。

(2) 令和2年度 事業計画 ————— : 新型コロナウイルス感染症防止のため中止

月	日	曜	事業名	場 所
4			第1回子ども会育成委員会(新型コロナウイルス感染症防止のため書面で実施)	
6			フレンド交流会合同打合せ	山吹ふれあいセンター
6	29	月	第2回子ども会育成委員会	山吹ふれあいセンター
7	4	土	フレンド交流会	自然体養村管理センター
10	4	日	第49回町民体育大会 —(子ども会地区対抗リレー)—	泉ヶ丘中学校
3	上旬		第3回子ども会育成委員会	山吹ふれあいセンター

(3) 令和2年度 子ども会育成協議会育成委員名簿

地区名	氏 名	地区名	氏 名	地区名	氏 名
南	田中 紗和子	水無	西島 智子	西部	藪田 恭子
南	福島 美保	水無	東村 京子	西部	
北	田中 のぞか	高月	笹内 恵	南部	岡本 愛
北	向田 明美	高月	田中 自香	南部	山本 るみ
玉水	田中 葉月	上井手・田村新田	水野 美香	北部	市場 純子
玉水	奥村 繁子	上井手・田村新田		北部	西川 幸子
石垣	山口 愛子	東部	村田 かおり		
石垣	関根 悠貴	東部	平野 由紀子		

5 まなび教室事業（きらきらランド）

（1）目的

子どもたちを地域社会の中で心豊かで健やかに育てるため、多くの住民協力のもと、子どもたちの安心・安全な居場所としての学校や公共施設等を利用して、様々な体験活動や学習活動等の取組を行う教室である。この教室を通して、子どもたちの学ぶ意欲・健康な体と地域コミュニティの充実を図っていく。

（2）令和2年度 事業計画

- ※ 新型コロナウイルス感染症防止の観点から、変更・中止の可能性あり
- ・多賀小学校の全児童を対象とし、毎週水曜日の放課後と土曜日に、以下の3つの活動を実施。
- ・会費は年間800円（保険料）で、教室参加は原則無料。（*材料費等は別途徴収。）

①コーラスタイム

- ・毎月2回程度、水曜日の放課後に、きらきらランド少年少女合唱団として合唱活動に取り組む。
- ・山吹ふれあいコンサート、井手町文化祭の他、「やましろ未来っ子はくらん会」にも出演。

②学習タイム

- ・毎月2回程度、水曜日の放課後に、体験学習・文化活動に取り組む。
読み聞かせ、おかしづくり、オセロゲーム、けん玉、百人一首、グラウンドゴルフ、折り紙、プラ板づくり、茶道、英語活動など
- ・夏休み期間中の活動には、親子で参加できる教室を計画。
- ・企業等が実施している出前授業を活用し、活動内容に幅をもたせる。

③スポーツタイム

- ・毎月1～2回、土曜日の午前中に、IDEゆうゆうスポーツクラブの活動との連携でスポーツ教室などを実施。

（3）令和2年度 運営委員名簿

運営委員長	森田 正弘		
副運営委員長	巽 敦子	岡本 明美	
運営委員	相川 義介	北川 正徳	丸山 敦子
	寺村 勝彦	大西 裕哉	
コーディネーター	奥田 恭子		

6 総合型地域スポーツクラブ（IDEゆうゆうスポーツクラブ）

（1）目的

総合型地域スポーツクラブとして、地域の人的資産を活用し、様々なスポーツ活動や自然体験活動などを実施し、子どもたちのスポーツ能力の向上とともに、人づくり・まちづくりの充実を図る。

（2）令和2年度 事業計画

※ 新型コロナウイルス感染症防止の観点から、変更・中止の可能性あり

①総合型スポーツ教室

- ・毎月2回程度、土曜日の午前中（9:30～11:30）に、町内の小学校や山城勤労者福祉会館等を使用して実施する。
＜バドミントン、バスケットボール、サッカー、野球、ソフトバレーボールなど＞
- ・1年間を、第1ステージ（4月～6月）、第2ステージ（7月～9月）、第3ステージ（10月～12月）、第4ステージ（1月～3月）の4つのステージに分け、ステージごとに参加者を募り、集約して活動する。
- ・会員から年間2,800円の会費（うち800円は保険料）を徴収し、各教室への参加は原則無料。会員外の参加も可能（各回保険料として300円程度の参加費を徴収）とする。

②井手町の自然環境を生かした体験活動等

- ふるさと農園：黒豆植え付け・収穫（6～10月）収穫祭（12月）
- 野外体験活動：ネイチャーゲーム（年間4回）

③特別事業

- 国体選手派遣事業等、トップアスリートを活用したスポーツ教室の開催（年間1～2回）
- ゆうゆうスキースクール（3月上旬）

④人材育成事業

- 若手人材の発掘・育成
- 近隣大学の学生連携によるイベントの企画・運営
 - ・ライフ・ザ・チャレンジウォーク IN IDE＜野外活動、町内ウォークラリー＞（10月下旬）
 - ・ゆうゆう収穫祭＜もちつき大会＞（12月中旬）

（3）令和2年度 運営委員名簿

運営委員長	小川 淳一				
副運営委員長	相川 義介	杉山 弘明			
クラブマネージャー	中田 邦和				
運営委員	上島 勝廣	田中 保美	西島 寛道	八木 宏行	
	岩本 麻子	磯部 沙織	中田 和宜		
運営委員兼会計監査	清水 敏継	森 喜之			
コーディネーター	西村 好史				

井手町立山吹ふれあいセンター

住民の多様な学習ニーズに対応できる生涯学習施設として、また幼児から高齢者まで幅広い住民の文化活動及びコミュニティ活動の場として図書館を完備した各種学習室などを設けています。

〈施設の概要〉

図書館

- 1 面積 621.66 m²

(内訳)	開架面積	332.79 m ²	幼児コーナー	19.05 m ²
	カウンター部分	17.47 m ²	書庫	47.38 m ²
	倉庫	20.70 m ²	車庫	18.92 m ²
	ロッカー室	5.40 m ²	便所	35.85 m ²
	風除室・展示ロビー等共用部分			124.10 m ²
- 2 資料
 - (1) 図書資料

一般書	53,672 冊	児童書	25,989 冊 (内 紙芝居 884 タイトル)
計	82,361 冊		
 - (2) 新聞・雑誌等

新聞	7 紙	雑誌	60 誌
----	-----	----	------
 - (3) 視聴覚資料

ビデオテープ(VTR)	606 点
デジタルバーサタイルディスク(DVD)	3,288 点
コンパクトディスク(CD)	3,354 点
カセットテープ	142 点
その他	11 点
計	7,401 点
- 3 利用案内(令和2年4月1日)

開館時間	4月～9月	午前10時から午後6時まで
	10月～3月	午前10時から午後5時まで

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)
国民の祝日及び休日の翌日
(ただし土日の場合は開館/5月は翌週の火曜日以降)
年末年始(12月27日～翌年1月4日)
資料整理日(毎月最終の木曜日/当日が休館日に当たるときは翌日)
特別整理期間(10日以内)

館外貸出・登録	町内に在住、または在勤の方ならどなたでもできます。 また、木津川市及び相楽郡(精華町・笠置町・和束町・南山城村)に在住の方で、お住まいの自治体の図書館(室)で利用者登録をされている方も可能です(広域個人貸出)		
出張貸出	町内2カ所に職員が出張し、図書及び雑誌の貸出・返却を行います。 賀泉苑 毎週水曜日 午前10時から正午まで 玉泉苑 毎週木曜日 午後2時から午後4時まで		
貸出点数・期間	図 書	12冊	2週間
(一人当たり)	雑 誌	5冊	2週間 (バックナンバーのみ)
	視聴覚資料	3点	1週間 (CD・ビデオ・DVD・カセット)
	※視聴覚資料の貸出は、井手町に在住・在勤の方に限ります。		

★利用案内などの詳細については、「お井手やす」「図書館カレンダー」「図書館ホームページ」に掲載しています。なお井手町に在住・在勤の方はインターネットによる予約が可能です。

集会室

面 積	111.75 m ²		
収容人員	テーブルセット	70席	椅子席のみ 120席
設 備	音響設備一式・仮設ステージ・グランドピアノ等		
用 途	講演会・研修会・ミニコンサート・コーラス・カラオケ・映画鑑賞 その他視聴覚学習等		

創作室

面 積	89.98 m ²		
収容人員	30席		
設 備	木工・金工・竹工・染色・七宝焼・彫刻・レザークラフト用具一式等		
用 途	趣味や特技を磨く各種創作活動等		

和 室

面 積	42.93 m ²		
収容人員	20人		
設 備	茶道・華道・囲碁・将棋用具一式		
用 途	趣味や特技を磨く諸活動等		

研修室

面 積	22.83 m ²		
収容人員	10人		
用 途	少人数の研修・会議・学習等		

天体ドーム

面積 14.37 m²

収容人員 15人

設備 口径 35 cm 反射望遠鏡

用途 天体観測及び自然・環境学習

井手町立住民グラウンド

<施設の概要>

井手町立有王グラウンド

所在地 井手町大字多賀小字一の谷 17 の 1・18 の 1・19 の 1 番地
面積 8,368m²

井手町立新四郎山グラウンド

所在地 井手町大字井手小字新四郎山 28・29・33・34・35・36 番地
面積 3,450m²